事故報告(注意喚起)

埋立浚渫協会 安全部会委員長様

港湾空港部 港湾整備•補償課

管内事務所の工事で事故が発生したので情報提供します。

I. 事故概要

発生日時: 平成29年 1月 4日(水)午前8時30分

作業内容: 資機材仮置ヤードから調査地点への資材運搬作業(2tユニック車輌)

被災状況 : 架空線切断

Ⅱ. 事故発生状況:

資機材仮置ヤードにおいて、仮設トイレを積み下ろし後、ケーシング資材を調査地点No.4に運ぶ際、ユニックブームを格納し忘れた状態で走行し、約5.3mの高さにあった電話線(光ケーブルを含む)をブームで切断した。



事故発生状況

Ⅲ. 事故発生の原因

- ① 今回の事故原因については、資機材仮置きヤードでの仮設トイレを積み下ろし後、ケーシング資材を調査地点No.4に運ぶ際、ユニック車のブームを上げたまま走行していることに運転手・同乗者が気づかなったことが直接的原因である。
- ② 事故発生時は、元請けの担当技術者は別の作業場所(No.3地点)での資材搬入の立会を行っていたため、当該資機材仮置きヤードでの作業に立会していなかった。
- (3) 資機材仮置ヤードの架空線は、事前に把握(調査)していたが、全作業員には周知されていなかった。